

植物多様性センターの「スズメウリの実」

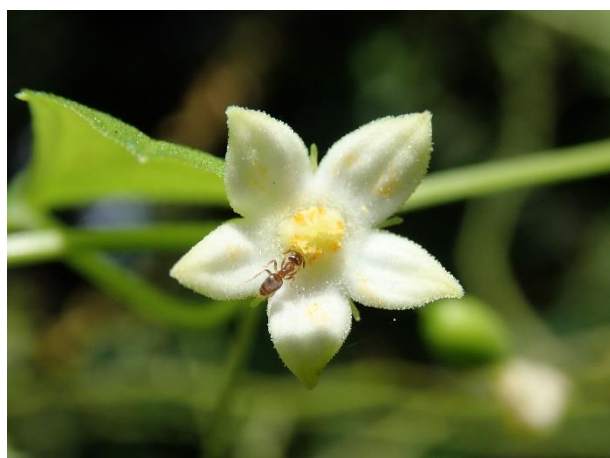
スズメウリの果実が大きくなってきました。10～20mmで飴玉のような丸い実が釣り下がっています。花期は8～9月で径6mm程度の小さな白い花です。身近な雑草ですが、花も実も小さいので意識していないと目に入りにくい植物でもあります。当センターで観察するなら伊豆諸島ゾーンの火山性草地エリアの南側か芝生広場の東側の株が観察しやすく、名札も付いているのでお勧めですよ。



雄花は上向きに付くことが多く、雌花は下向きに付く。



果実：未熟なうちは緑色だが熟すと白くなる。



雄花：花弁が5枚あるように見えるが基部で合着している。



雌花：子房の膨らみが目立つ。